

通気式生ごみ保管容器「生ごみカラット」を使用した地球温暖化対策

活動地域  日本全国

ひろげる助成
3年目
知識の提供・普及啓発

ティアアップ自治体	4自治体
フォーラム開催	1回
今年度計画の達成度	90%
全体計画の達成度	70%



苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点
新型コロナウイルス禍で出前講座を実施する自治体がなかなか集まらなかった。

■工夫した点
自治体とのティアアップができない間、啓発のための説明資料の整理を行った。フォーラムはオンラインで実施したため、発表者も海外を含め遠方から参加してもらって行えた。

課題

生ごみからの水分除去について自治体とティアアップして広める。また、半乾燥生ごみの有効活用法として、堆肥をつくり有効性を確認する。

目標

- ティアアップ自治体での出前講座の実施
- 半乾燥生ごみを利用した環境学習の実施
- フォーラムの開催

活動内容と成果

- ティアアップ自治体（市民グループ含む）（世田谷区、焼津市、沼津市、近江八幡市）において出前講座を開催した
- 東京農業大学と連携し小学生を対象として、半乾燥生ごみを活用した堆肥化をテーマに環境学習を実施した
- これまでの成果発表として「生ごみリサイクルフォーラム」をオンラインで開催し、100人以上の参加者のもと開催した



出前講座の様子（世田谷区）

全助成期間の活動を振り返って

新型コロナウイルス禍と同じ期間の事業になった。初年度は、調査中心であったため順調に実施できたが、2年目の自治体とのティアアップによる出前講座は全くできなかった。その代わり啓発のためのYouTube動画を作る等に注力した。3年目になって、出前講座がぼちぼちできるようになり、フォーラムはオンライン開催に変更したが、結果的に全国各地からの参加を得ることができた。



東京農大での環境学習

〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町 3-1-5
電話：03-3483-3761
E-mail：info@namagomi-rz.sakura.ne.jp
HP：http://www.namagomi-rz.sakura.ne.jp/



今後の展望 フォーラム開催により、生ごみカラットに関心を持つ自治体からの問合せ等が増えた。出前講座等自治体へのPRは、啓発用のツールやフォーラムの報告書を活用して実施していこうと考えている。